

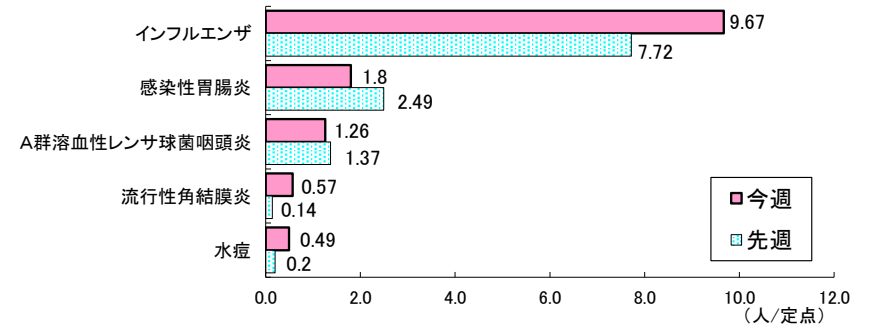


【第52週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. インフルエンザは、県全体で25%増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、能代、横手で増加、秋田中央、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で28%減少しています。保健所別では、北秋田、能代、秋田中央で増加、大館、大仙で同規模、秋田市、由利本荘、横手、湯沢で減少しています。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で8%減少しています。保健所別では、北秋田、秋田中央、横手、湯沢で増加、大仙で同規模、秋田市、大館、由利本荘で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患(今週)の発生規模



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

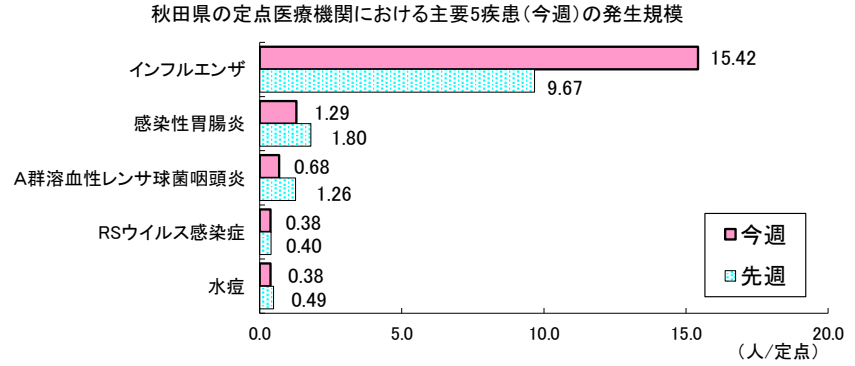
疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢				
	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減	第51週	第52週	増減					
RSウイルス感染症	0.71	0.40	↘	0.86	0.86		0.25	0.25		7.50	1.00	↘	0.33		↘		0.50	↗	0.25	0.50	↗		0.25	↗	0.33		↘					
インフルエンザ	7.72	9.67	↗	7.91	15.00	↗	4.43	6.00	↗		0.33	↗	3.50	14.75	↗	5.17	4.50	↘	14.83	12.67	↘	16.71	12.14	↘	5.00	9.60	↗	4.60	3.80	↘		
咽頭結膜熱	0.63	0.26	↘	0.57	0.86	↗	0.25	0.25		0.50		↘				0.50		↘	1.25	0.25	↘	0.50		↘				1.75	0.25	↘		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.37	1.26	↘	3.14	1.29	↘	0.50	0.25	↘		0.50	↗				0.75	2.25	↗	1.00	0.75	↘	2.75	2.75		0.33	0.67	↗	1.25	2.00	↗		
感染性胃腸炎	2.49	1.80	↘	4.14	2.14	↘	0.75	0.75		0.50	1.50	↗	4.67	6.33	↗	1.75	2.50	↗	2.00	0.25	↘	1.00	1.00		3.67	1.67	↘	2.50	0.75	↘		
水痘	0.20	0.49	↗	0.29	0.71	↗	0.50	0.50			1.00	↗				0.25		↘	0.25	0.75	↗						0.25	1.25	↗			
手足口病	0.26	0.37	↗	1.00	0.86	↘														0.25	↗		0.75	↗	0.67	0.67			0.25	↗		
伝染性紅斑	0.06	0.03	↘				0.50		↘								0.25	↗														
突発性発しん	0.31	0.40	↗	1.29	1.00	↘	0.25	1.00	↗					0.33	↗		0.25	↗	0.25		↘				0.33	↗						
百日咳																																
ヘルパンギーナ	0.06	0.03	↘	0.14		↘																						0.25	0.25			
流行性耳下腺炎	0.23	0.26	↗	0.14		↘		0.50	↗										0.25	↗		1.75	1.00	↘		0.33	↗		0.25	↗		
川崎病		0.03	↗																						0.33	↗						
急性出血性結膜炎	0.14		↘							*	*		*	*		*	*					1.00		↘				*	*			
流行性角結膜炎	0.14	0.57	↗	0.33	1.33	↗				*	*		*	*		*	*										*	*				
細菌性髄膜炎																*	*															
無菌性髄膜炎																*	*															
マイコプラズマ肺炎	5.13	3.50	↘	5.00	5.00			2.00	↗	9.00	7.00	↘		1.00	↗	*	*		3.00	1.00	↘	4.00	2.00	↘	7.00	6.00	↘	13.00	4.00	↘		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*															
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.13		↘													*	*								1.00		↘					

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数なかったことを示します。

【第1週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- インフルエンザは、県全体で59%増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、大館で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で28%減少しています。保健所別では、大館、由利本荘、横手、湯沢で増加、北秋田、秋田中央で同規模、秋田市、能代、大仙で減少しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で46%減少しています。保健所別では、横手で同規模、秋田市、大館、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢				
	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減					
RSウイルス感染症	0.40	0.38	↘	0.86		↘	0.25	0.75	↗	1.00	3.50	↗				0.50		↘	0.50		↘	0.25	0.25			0.67	↗					
インフルエンザ	9.67	15.42	↗	15.00	24.60	↗	6.00	4.43	↘	0.33	3.67	↗	14.75	15.00	↗	4.50	6.50	↗	12.67	15.33	↗	12.14	20.57	↗	9.60	17.40	↗	3.80	21.40	↗		
咽頭結膜熱	0.26	0.15	↘	0.86	0.33	↘	0.25		↘							0.25	↗	0.25	0.25									0.25	0.25			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.26	0.68	↘	1.29	0.50	↘	0.25		↘	0.50		↘				2.25	1.75	↘	0.75	0.25	↘	2.75	1.25	↘	0.67	0.67		2.00	1.25	↘		
感染性胃腸炎	1.80	1.29	↘	2.14	0.50	↘	0.75	1.00	↗	1.50	1.50		6.33	2.00	↘	2.50	2.50		0.25	1.25	↗	1.00	0.50	↘	1.67	2.33	↗	0.75	1.00	↗		
水痘	0.49	0.38	↘	0.71	0.67	↘	0.50	0.50		1.00	0.50	↘							0.75	0.25	↘		0.50	↗		0.33	↗	1.25	0.50	↘		
手足口病	0.37	0.26	↘	0.86	0.17	↘													0.25	↗	0.25	↘	0.75	1.75	↗	0.67	↗	0.25	↘	↘		
伝染性紅斑	0.03	0.03														0.25	0.25															
突発性発しん	0.40	0.15	↘	1.00		↘	1.00	0.25	↘		0.50	↗	0.33		↘	0.25		↘					0.75	↗	0.33		↘					
ヘルパンギーナ	0.03	0.12	↗																	0.75	↗							0.25	0.25			
流行性耳下腺炎	0.26	0.32	↗				0.50	0.75	↗								0.25	↗	0.25		↘	1.00	1.50	↗	0.33	0.33		0.25		↘		
川崎病	0.03		↘																						0.33	↘						
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*			
流行性角結膜炎	0.57	0.29	↘	1.33	0.67	↘				*	*		*	*		*	*										*	*				
細菌性髄膜炎																*	*															
無菌性髄膜炎																*	*															
マイコプラズマ肺炎	3.50	1.75	↘	5.00		↘	2.00		↘	7.00	5.00	↘	1.00		↘	*	*		1.00		↘	2.00	2.00		6.00	4.00	↘	4.00	3.00	↘		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*															
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*															

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。
 ※ 百日咳は平成30年1月1日から全数把握対象疾患になったため、この表からは除外されます。

発生報告(平成29年第52週)

<全数把握対象疾患>

・二類感染症の結核が大仙保健所管内から2人、横手保健所管内から2人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	1週-51週		52週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
	ペスト			
	南米出血熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	22366	112	4
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	7		
	細菌性赤痢	141		
	腸管出血性大腸菌感染症	3873	38	
	腸チフス	37		
	バラチフス	14		
	E型肝炎	302	2	
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	273		
	エキノコックス症	26		
	黄熱			
	オウム病	15		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	8		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	3		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症	5		
	重症熱性血小板減少症候群	90		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎	2		
	炭疽			

類型	疾患名	1週-51週		52週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱	5		
	つつが虫病	417	9	
	デング熱	244		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	334		
	日本脳炎	3		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	フルセラ症	2		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	4		
	マラリア	61	1	
野兔病				
ライム病	19			
リッサウイルス感染症				
リフトバレー熱				
類鼻疽	1			
レジオネラ症	1701	5		
レプトスピラ症	47			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	1054	2	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	286	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1608	13	
	急性脳炎	671	4	
	クリプトスポリジウム症	19		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	196	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	556	11	
	後天性免疫不全症候群	1349		
	ジアルジア症	59		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	358	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	23		
	侵襲性肺炎球菌感染症	3084	27	
	水痘(入院例に限る。)	304	12	
	先天性風しん症候群			
	梅毒		8	
	播種性クリプトコックス症	130	2	
	破傷風	124	1	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	77		
	風しん	91		
	麻しん	189		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	27	1		

発生報告(平成30年第1週)

<全数把握対象疾患>

・五類感染症の百日咳が横手保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

類型	疾患名	1週-52週		1週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
	ペスト			
	南米出血熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	22806	116	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	7		
	細菌性赤痢	141		
	腸管出血性大腸菌感染症	3890	38	
	腸チフス	37		
	バラチフス	14		
	E型肝炎	303	2	
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	282		
	エキノコックス症	26		
	黄熱			
	オウム病	15		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	8		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	4		
	サル痘			
	ジカウイルス感染症	5		
	重症熱性血小板減少症候群	90		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎	2		
	炭疽			

類型	疾患名	1週-52週		1週
		全国	秋田	秋田
四類	チクングニア熱	5		
	つつが虫病	439	9	
	デング熱	245		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			
	日本紅斑熱	337		
	日本脳炎	3		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	フルセラ症	2		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	4		
	マラリア	61	1	
野兔病				
ライム病	19			
リッサウイルス感染症				
リフトバレー熱				
類鼻疽	1			
レジオネラ症	1722	5		
レプトスピラ症	47			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	1077	2	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	289	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1634	13	
	急性脳炎	688	4	
	クリプトスポリジウム症	19		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	198	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	573	11	
	後天性免疫不全症候群	1374		
	ジアルジア症	60		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	370	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	25		
	侵襲性肺炎球菌感染症	3145	27	
	水痘(入院例に限る。)	309	12	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	5770	8	
	播種性クリプトコックス症	134	2	
	破傷風	124	1	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	80			
百日咳	-	-	1	
風しん	93			
麻しん	189			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	28	1		

※百日咳は平成30年1月1日から全数把握対象疾患になりました。

トピックス

<百日咳が全数把握対象疾患になりました>

平成30年1月1日から感染症法に基づく医師の届出基準等が変更になり、百日咳が全数把握対象疾患になりました。

■百日咳の症状等

典型的な症状は、激しい発作性の咳、最後にヒューと音を立てて息を吸う発作です。乳児(特に新生児や乳児早期)は重症化しやすく、肺炎や脳症を合併し、命に関わることもあります。

主な感染経路は飛沫感染で、患者の咳やくしゃみのしぶきを吸い込むことによって感染します。

■百日咳の定期予防接種

生後3か月からジフテリア、破傷風、ポリオと併せて四種混合ワクチンの定期接種が行われています。乳児を百日咳から守るため、早めにワクチン接種を受けるようにしましょう。

■百日咳の集団感染

小中学生を中心とした集団感染の報告が散見されています(表)。成人が感染源になり乳児や小児に拡がる場合があります。そのため、成人を含めた百日咳患者を把握するために、今回、全数把握対象疾患に指定されました。

表 近年の主な百日咳の集団感染事例

発生年月	地域	主な患者	検査診断例
2014年10~12月	新潟県	中学生	11人 ¹⁾
2015年11月~ 2016年2月	富山県	小中学生	24人 ²⁾
2015年12月~ 2016年9月	長野県	小中学生	31人 ²⁾
2016年2月~7月	東京都	幼児	33人 ²⁾

1)病原微生物検出情報(2015年7月号)

2)病原微生物検出情報(2017年2月号)

■変更された届出基準・届出様式について

百日咳を含め、全ての対象把握疾患の届出基準・届出様式については、秋田県感染症情報センターホームページからダウンロード可能です。また、今回の感染症法の改正の詳細につきましては、次でご確認いただけます。

(参照)厚生労働省ホームページ:感染症法に基づく医師の届出のお願い

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

感染性胃腸炎情報

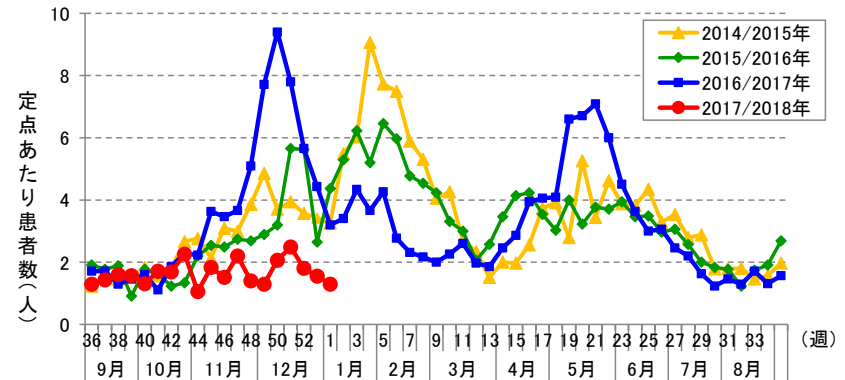


図:秋田県における感染性胃腸炎の発生状況

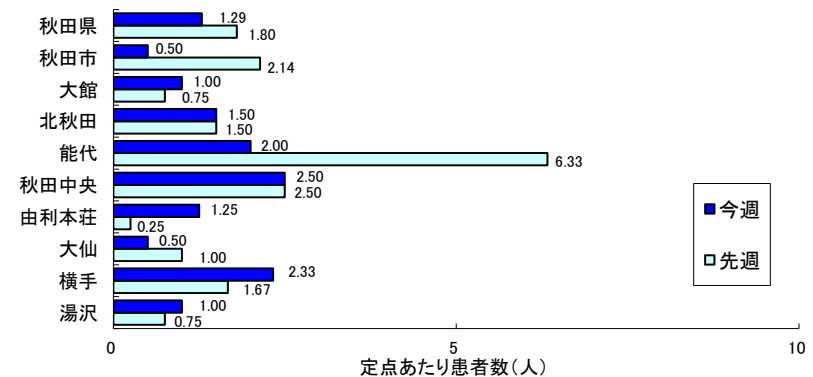


図:秋田県各保健所における感染性胃腸炎の発生状況

社会福祉施設等における感染性胃腸炎の集団発生について

感染性胃腸炎の集団発生報告はありませんでした。

★感染性胃腸炎の集団発生状況

平成29年度 30施設 発症者 390名
<社会福祉施設7、保育所・幼稚園23>

【参考】

平成28年度 60施設 発症者 1,066名
<社会福祉施設5、保育所・幼稚園53、学校1、宿泊施設1>

**2017年/2018年シーズン (2017年第36週 : 9月4日～)
 インフルエンザ情報**

定点あたり患者数の推移(インフルエンザサーベイランス)

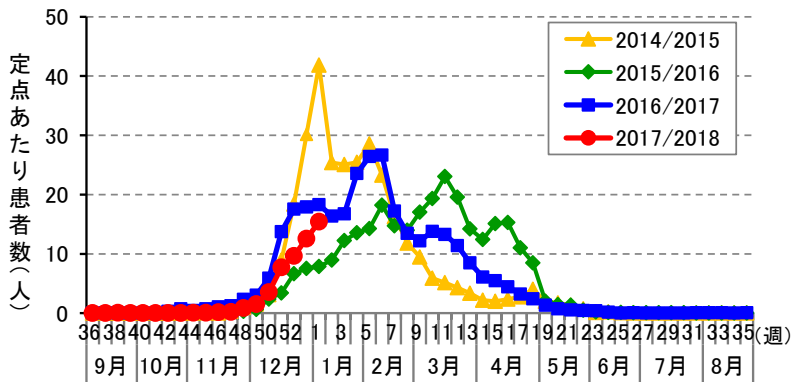


図: 秋田県におけるインフルエンザ患者の発生状況

インフルエンザ入院サーベイランス

表: 2017/2018シーズン
 秋田県および全国におけるインフルエンザによる入院患者報告数

報告数 (人)					
秋田県			全国		
12/25～12/31 (52週)	1/1～1/7 (1週)	累計	12/18～12/24 (51週)	12/25～12/31 (52週)	累計
7	12	31	571	742	2,255

○入院サーベイランスの報告数は、秋田県内8カ所、全国約500カ所の基幹医療機関からの報告です。全国の報告数は公表前のため、1週間遅れになります。

インフルエンザによる集団発生報告

インフルエンザによる集団発生が2件報告されました。

所在地	施設名称	発生届出日	有症者数
鹿角市	錦木保育園	12/28	園児81名のうち14名 職員21名のうち3名 計17名
能代市	ショートステイ しらかみ	1/1	利用者20名のうち6名 職員20名のうち4名 計10名

○今シーズンの報告状況
 累計施設数 10: 社会福祉施設 3、保育所・幼稚園 7

<参考>
 ○昨シーズンの報告数
 累計施設数122: 社会福祉施設63、保育所・幼稚園46、病院13

インフルエンザ様疾患集団発生(集団かぜ)の状況

インフルエンザ様疾患集団発生(集団かぜ)が2件報告されました。

区分	学校名	報告日	措置状況	措置学年・学級	措置期間
保育所	浅舞感恩講保育園(横手市)	12/28	学年閉鎖	3歳児	12/29～12/30
小学校	能代市立二ツ井小学校	12/25	学年閉鎖	4年生	12/22～12/25

○今シーズンの措置状況
 累計施設数 17: 休校・休園 1、学年閉鎖 10、学級閉鎖 6

<参考>
 ○昨シーズンの措置数
 累計施設数300: 休校・休園18、学年閉鎖147、学級閉鎖135

※同一施設で同一週(月曜日～日曜日)に休校、学年閉鎖、学級閉鎖をした場合は、休校>学年閉鎖>学級閉鎖の順位で1とカウントしています。

平成29年第52週(12月25日～12月31日)
平成30年第1週(1月1日～1月7日)

RAPIDS<topics> Report on Akita Prefectural Infectious Disease Situation

http://idsc.pref.akita.jp/kss/



秋田県感染症発生情報

秋田県健康福祉部健康推進課 TEL: 018-860-1424/ FAX: 018-860-3821

秋田県感染症情報センター(秋田県健康環境センター内) TEL: 018-832-5005/ FAX: 018-832-5047

【注意報・警報の発生状況】

疾患名	発生週	注意報	警報
		保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	第52週	秋田市(15.00)、能代(14.75)、由利本荘(12.67)、大仙(12.14)	-
	第1週	秋田市(24.60)、能代(15.00)、由利本荘(15.33)、大仙(20.57)、横手(17.40)、湯沢(21.40)	-

感染症発生動向調査における注意報・警報について(解説)

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			警報			
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)	対象疾患	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	百日咳	-	1	0.1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	4	7	4	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2	伝染性紅斑	-	2	1